

エネルギー起源CO₂について

再生可能エネルギーの導入による削減量

【再エネ電気】

- 「省エネ・新エネ促進行動計画」の改定素案における導入目標値(20,455百万kWh)から道外移出(3,965百万kWh ※1)を除いた**16,490百万kWh**から2013年度(基準年)の導入実績(6,224百万kWh)を差し引いた10,266百万kWhをCO₂換算した「**603万t-CO₂**」を削減量とする。

- ◆ 再生可能エネルギーの種別ごとに、国の施策強化やFIT認定状況などを踏まえ内訳を見直し。 (単位：百万kWh)

種別		2013年度実績	現計画内訳	新計画内訳	検討内容
削減量として見込む	太陽光(非住宅)	135	2,448	3,140	自家消費型など国の施策強化等を踏まえ引き上げ
	太陽光(住宅)	95	312	400	
	陸上風力	629	3,111	4,188	系統側蓄電池プロセスやFIT認定状況等を踏まえ見直し
	中小水力	3,861	3,968	4,133	既設水路の活用やリパフリング等の動向を反映
	バイオマス	144	2,701	2,811	FIT認定状況等を踏まえ見直し
	地熱	143	1,007	629	プロジェクトのリードタイム等を考慮し見直し
	廃棄物	1,217	1,189	1,189	変更なし
小計 (CO ₂ 換算量(万t-CO ₂))		6,224 (366)	14,736 (882)	16,490 (969)	CO ₂ 削減量 = 計画量 - 2013実績 現計画：882-366=516万t-CO ₂ 新計画：969-366=603万t-CO ₂
仮定量 道外	洋上風力	陸上風力に含む	5,387	3,965	国導入見込みや先行地域のリードタイムを考慮し見直し
総計		6,224	20,122	20,455	(省エネ・新エネ促進行動計画の目標値)

※1 洋上風力(3,965百万kWh)相当分を道外移出分と仮定

【再エネ熱】

- 熱利用は、省エネ・新エネ促進行動計画の導入目標値(20,960TJ)からCO₂換換算した「**55万t-CO₂**」を削減量とする。(現計画からの変更なし)

※ 算出した削減量は、2013年度における部門毎の排出量を基に、各部門(運輸部門を除く)に按分